



おめでとう おはなのような 一年生
5年 とわ

なぎさ俳句会

一年に4回(春・夏・秋・冬)に俳句を募集しみんなで、四季感を味わいながら、ことばの力を磨く機会としています。春は、いつも2～6年生が応募し、全校で300句近い作品が集まります。なぎさこの感受性の豊かさに驚かされます。

見出しの俳句は、1年生を慈しむ気持ちが表れていて、思わず笑顔になってしまいます。特色ある教育：なぎさ Style は、「五感を養う、季節感を味わう、本物にふれる、文化を育む」を大切にして毎日の教育が行われています。俳句もなぎさ Style。今回は、一年生を題材にした投句が多く、優しさにあふれたなぎさこの気持ちがうれしくて少し紹介したくなりました。

優秀作品は、みんなの目にふれるよう校長室前に掲示されます。今回は、33作品が選ばれました。どれも力作ぞろいです。



たけのこは、家族みんなで山にでかけ、掘り出したものだそうです。この季節ならではの思いもかけないすてきなプレゼントになぎさっ子は、大興奮。その思いが絵になって表れています。子どもたちの感動を絵や詩にする事で感動はさらに大きくなりました。保護者の方の愛情あふれる贈り物に感謝。それをみんなの喜びに変えた教師の心意気に拍手。まさに、なぎさ Style!

ピラカンサ

常緑性の低木で、春に白い小花を咲かせ、秋から冬にかけて赤や柿色のつややかな果実を付けます。果実は重さで枝がしなるほどたくさんつく。赤い実もかわいければ、白い花も新緑に映えて美しい。

5月の生活目標

- 登下校のマナーを守ろう
- 廊下・階段・オープンスペースを静かに歩こう

大きな大きな たけのこ 3学年



保護者の方から「大きな大きなたけのこ」が届きました。それはそれは立派なたけのこ。早速、絵画造形で絵を描くことにしました。併せて、国語科では、たけのこへの思いや驚きなどを詩にして添えて、芸術作品の出来上がりです。一枚に収まらなくて、継ぎ足した画用紙が何枚にもなった作品もあれば、地面の中に埋もれていた部分を正面にして描いたもの、とげが心に残ったのでしょうか、立派なとげを描いたもの等々、一人ひとりの個性あふれる「たけのこ」の絵が出来上がりました。

